

様式2

環境保全行動 報告提出書  
自動車使用管理実施

2023年7月3日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所 氏名 (代表者名)	〒060-8676
	札幌市中央区大通西4丁目1番地
	株式会社北海道銀行
	兼間 祐二 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項の規定により、環境保全行動  
第23条第3項の規定により、自動車使用管理実施  
報告書を提出します。

報告期間		2022年4月1日～2023年3月31日							
事業の規模	従業員数	1832	人	原油換算した		3085.3	kl		
	使用床面積	85923	m <sup>2</sup>	燃料・熱・電気の合計量					
	事業所数	66	事業所	自動車使用台数		290	台		
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO <sub>2</sub>	7170	t-CO <sub>2</sub>	メタン	t-CO <sub>2</sub>	N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>	HFC
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>			t-CO <sub>2</sub>	PFC	t-CO <sub>2</sub>	SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>	NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>
報告書の担当部署		担当部署名							
		担当者氏名							
		電話/FAX							
		電子メールアドレス							
計画書提出根拠		条例第13条(環境保全行動計画)			<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項				
		条例第23条(自動車使用管理計画)			<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第2項				
計画期間		2021年4月1日～2024年3月31日							
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり							
備考									

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 のある欄には、該当する内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書  
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2021年 4月 1日～ 2024年 3月 31日

【報告期間】

2022年 4月 1日～ 2023年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2021年度結果			2022年度結果			2023年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の低減	7180	1	7080	1	○	6900	4	○			
	t-CO2	%	t-CO2	%		t-CO2	%				
自動車使用に伴う二酸化炭素排出量の低減	239	1	246	▲ 3	×	267	▲ 12	×			
	t-CO2	%	t-CO2	%		t-CO2	%				
		%		%			%				
		%		%			%				
		%		%			%				
		%		%			%				

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の低減	○	
自動車使用に伴う二酸化炭素排出量の低減	×	コロナ規制緩和による、外訪増加。